

武蔵村山市放課後子供教室【武蔵村山市】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	約 183 日／年間	
参加人数	約 23 人／1 日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	○
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	○
学童クラブとの連携	校内交流型、連携型とも事業に合同で参加して連携を図る。	

■主な活動場所
各小学校の教室・体育館・校庭・視聴覚室、公民館等

■開催日
学校給食実施日 平日 13:00～17:00

■参加対象
各小学校学区内の小学1年生から6年生

■申込み手続き
電子申請または窓口申請

活動紹介

武蔵村山市の放課後子供教室は、市内全小学校の各学校施設を利用しながら、放課後に子供たちがのんびり過ごせる居場所となっています。

放課後子供教室では、折り紙やお絵描き、オセロなどの盤ゲーム、また、自習や読書など、自由に過ごすことができます。授業等に使用しない場合は、校庭や体育館を使って身体を動かして遊ぶことができます。

このほか、学習アドバイザーによる軽スポーツや手芸・工作といった学習プログラムも実施しています。このようなプログラムは実施校ごとに企画しています。月に一度、ボランティアによる絵本の読み聞かせを行っており、子供たちにとっては、楽しいプログラムになっています。また、年に一度、講師を招き行われる、こままわし・けん玉大会は、学童クラブの児童と共に参加する人気のイベントです。

放課後子供教室では、同級生はもちろん、学年の異なる友だちと一緒に過ごし、さらには、学習アドバイザー、教育サポーターといった地域の方々とふれあう中で、子供たちの豊かな人間関係を育むことができます。

コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 ホームページ・市報にて募集。面接により採用を決定する。
- 配置人数 各教室でコーディネーター1名、サポーター12名程度配置。
- 運営体制 運営委員会を組織し、年に3回の会議で運営について協議・決定している。

武蔵村山市の取組

- 全教室数 9教室
- 事業目的 放課後における児童の居場所を確保するとともに、児童に対しスポーツ、文化活動等の体験活動及び地域の住民との交流活動等の機会を提供し、並びに学ぶ意欲のある児童に対し、学習の機会を提供する事業である。
- 事業の成果等 児童が放課後の時間を安心・安全に過ごすことができる居場所の確保。また、多くの人と日々過ごすことで、児童に協調性と自主性が身についてきた。